Ｙ Ｋ Ｋ　読もう書こう考えよう



ごあいさつ

みなさんこんにちは。図書館長の伊丸岡です。

図書館には、自治体が運営する公共図書館、大学付属の大学図書館、小中高校に設置される学校図書館といったものがありますが、公共図書館、大学図書館には「館長」さんがいるのに、なぜ学校図書館に館長はいないのか？それならば名乗っちゃえと言うことで、自称、永嶺高校図書館館長を本年度名乗らせていただきます。私、伊丸岡はさる3月にひっそりと卒業生を送り出し、今年度は1年生を根城に、3年にもちょっとだけ出稼ぎに出る、国語科担当のオヂサンです。図書館の仕事は、前任の三好さんと牧野先生から 3 日ほどのレクチャーで引き継いだばかりの新米、玄米、無洗米！わからないことも多いと思いますので、図書局員のみなさん、図書委員のみなさんのお力添えも宜しくお願いします。本年度の図書館の担当はほかに、1 年生の英語科担当の那須先生と、ことし市内の高校から異動になった実習助手の里さんと3人ですのでどうぞよろしくお引き立ての程を。

さて、全永嶺生のみなさん。本や新聞は読んでいますか？

「本を読みなさい」とは、よく言われると思うんだけれど、みなさん、「馬耳東風」してませんか？「馬の耳に念仏」でしょうか？日々の生活に流されて、読書なんてニの次三の次にしてませんか？

読書の重要性は、わかってはいるんだけど、という賢明な全永嶺生のみなさん。ぜし、きょうから、本や新聞を読む習慣を生活の中に取り入れましょう（「ぜし」は「ぜひ」の最上級です）！

「活字を読む」ことの重要性、学びにおける有用性についてはいまさら言うまでもないことですが、これまで多くの卒業生の進路に関わってきて、本を読まないことのデメリット、ハンディキャップは、嫌と言うほど感じてきました。ですから、ウソ、掛け値は申しません。でっきるだけ、本、活字を読んで下さいね。

本校生の進路では、「推薦」で決めていく先輩が多いのが特徴です。その**面接試験**の練習や**小論文**の添削指導で、

「高校3年間で読んだ本の中で印象深かった本はなんですか？」

と尋ねて、答えられなかった先輩の多くは、受験で残念な結果になっています。



本を読む、活字を読む（新聞も含めるとこういう言い方をします）ことは、

「言葉の獲得（語彙力アップ、表現力アップ）」

「考える力、想像する力のアップ」

「書く力のアップ」

につながります。



他人の書いた文章から、知らなかった言葉を知る。それを使って（その言葉そのものの意味や情景を想像しながら）考える、そうして自分の文章として表現する、文章にするためには言葉が要る、表現力が要る、といったぐあいに、読むこと、書くこと、考えることは、**メビウスの輪**のごとく連関しているものなのです。

ほうらね、読むこと、書くこと、考えること。この3つの力を向上させてほしいという願いを込めたのが本紙のタイトル「 YKK 」の由来なんですよ。



立場上、本校図書館の利用促進を前面に掲げた図書館報かと思う勿れ。本校図書館に無い本でも、おすすめしたい本はどんどん紹介していこうというのが伊丸岡流。

また、館内では**道新＝当日分、朝日＝前日分が閲覧**できるようになっていますが、ことしは、おもしろそうな**新聞記事のコピーを、図書館前に掲示**していきます。閉館時間帯でもふらりと見に来てね！

高校生活の充実、学力の下支えを願って、とにかく、1冊でも多くの本、1日でも多くの新聞を読むってことをみなさんにお勧めしてまいる所存ですので、ぜし、たくさんの活字に親しんで下さい。

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。中学では最高学年として活躍した 1 年だったことと思いますが、新型コロナウィルスの騒動で、残念な卒業式（中には閉校式も?）となってしまった人もいるかも知れません。

さて、新学期を迎えました。心機一転、新たな学校生活のスタートにあたり、読書を習慣にしてみませんか？「高校ブックスタート」です!

新 2 ，3 年生のみなさんも、1 ヶ月以上に亘って、自宅学習は辛かったことでしょう。読書なんかしてみたりしましたか？

以下に紹介する本の内容は、ふだん親や先生から聞かされていることも少なくないかも知れません。しかし、高校時代をどう過ごすか、10代のうちにどんな人になりたいか、そうしたことを**ひとり思索する**ためにもたいへん有意義な本です。

「20刷」というのは、出版以来、増刷を20回も重ねたという意味で、ロングセラー本です。



大人になるっておもしろい？

所蔵なし

清水真砂子　岩波ジュニア新書　2015年　（840円+税）

内容紹介

自分を信じきれず、個性や〝らしさ〟を探しながらも一方で人と違わないことに心を砕く若者たち。大人になる直前のとまどいや悩みは尽きず、未来に希望を思い描くのも難しい。そんな 10 代に魂をゆさぶる数々の物語を通して、悩むこと、傷つくことを恐れず、もっと伸びやかに自由に生きようと呼びかける、青春の羅針盤となる一冊。　（以上、**amazon** 商品紹介より）

巻末に、著者おすすめのブックリストが付いています。



大人になる前に身につけてほしいこと

所蔵なし

板東眞理子　PHP　2008年　（952円+税）20刷

内容紹介

友だちづきあいのルール、自分を守る知恵、学びの習慣…… 300 万部を超えるベストセラー『女性の品格』の著者であり、昭和女子大学の学長でもある著者が、学生や若い人に贈る人生のヒント。

著者自身が、「中学生や高校生のときには気がつかなかったけれど、いまになってみると本当はこうだったと気づいた」という、中高生のうちに身につけることで、人生の可能性がひろがり、すてきな大人になれる具体的なアドバイスがいっぱい。

◎人生はイエスかノーだけではない　◎異性とはていねいにつきあう　◎自分の容貌
◎自分を卑下しない　◎読書・新聞・手紙のすすめ　◎就職・職業選択について
◎独立のすすめ　◎自分のルーツに思いをはせる　◎素直な心で

……など 50 話を収録。ちょっとした「心の持ち方」を若いときに習慣にして、豊かな人生を生きてほしいとの願いをこめて綴った書。中高生から大人まで、どの年代が読んでも気づくことがある生き方・考え方エッセイ集。

（以上、**amazon** 商品紹介より）



おとなになるってどんなこと？

館所蔵　請求記号 914-Y

吉本ばなな　ちくまプリマー新書　2015年　（680円+税）

内容紹介

勉強のこと、友だちのこと、死、そして生きること…人生の根幹に関わる大切な八つのことについて、これから大人になる子どもたち、そして大人になるって難しい…と思っている人たちへ向けたメッセージ。　（以上、「 BOOK 」データベースより）



10代にしておきたい17のこと

館所蔵　請求記号　159-H

本田健　だいわ文庫　2010年　（571円+税）22刷

人生の原点は10代にある!これから出会う人で、あなたの人生は決まる。20代、30代、40代の人にも読んでほしい、人生に必要な17のこと。

（以上、**amazon** 商品紹介より）

10代当人よりも、やや大人（親）の方に受ける傾向があるようですが・・・。



10代のうちに考えておくこと

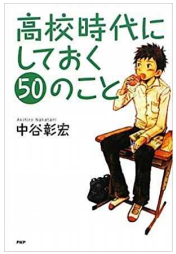
館所蔵　請求記号　159-カ

香山リカ　岩波ジュニア新書　2005年　（820円+税）

どうすれば親や友だちとうまくつき合っていけるんだろう？　将来どんな進路に進もうかな？

自分のことを好きになれない…、同世代の少年事件にショックを受けた…。中高生の誰もが直面するココロの悩みや疑問に答え、その解決法をアドバイスします。精神科医カヤマさんが提案する 10 代のための実践的生き方ガイド。

（以上、**amazon** 商品紹介より）



高校時代にしておく50のこと

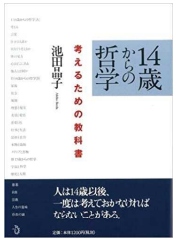
館所蔵　請求記号　159-N

中谷 彰宏　PHP研究所（YA心の友だちシリーズ）2009年　1,100円（税込）

内容紹介

就活学生のバイブル『面接の達人』の著者が、高校時代を充実させるコツを、自身のエピソードをまじえてアドバイスします。気がつけば、高校時代にしたこと、覚えたことはいまの仕事につながっていて、**高校時代は未来の予告編だ**という。高校時代を一生ものにするヒント満載。

（以上、**amazon** 商品紹介より）



14歳からの哲学　考えるための教科書

館所蔵　請求記号　100-I

池田晶子　毎日新聞出版　2003年　1,257円（税込）

内容紹介

人には 14 歳以後、一度は考えておかなければならないことがある!今の学校教育に欠けている、14 、5 歳からの「考える」ための教科書。

「言葉」「自分とは何か」「死」「心」「体」「他人」「家族」「社会」「規則」「理想と現実」「友情と愛情」「恋愛と性」「仕事と生活」「メディアと書物」「人生」など 30 のテーマを取り上げる。

読書感想文の定番,中高大学入試にも頻出の必読書。年代を超えて読み継がれる著者の代表作。

（以上、**amazon** 商品紹介より）



14歳の君へ―どう考えどう生きるか

館所蔵　請求記号　104-I

池田晶子　毎日新聞出版　2006年　1,257円（税込）

内容紹介

前著『 14 歳からの哲学』では、かなり原理的なところから、ものごとの考え方を説き起こしたので、本書は、もう少しやわらかく、ある意味では読みやすく、エッセイふうに書いてみました。（「あとがき」より）

なぜ人は生きるのか？　何のために、生きるのか？　混乱しきったこの世界で、君はどうやって生きていけばいいだろう。「友愛」「個性」「社会」「戦争」「言葉」……いま、考えておきたい 16 のこと。迷っている心に、自ら考える力を。確かな言葉でつづられた＜人生の教科書＞

（以上、**amazon** 商品紹介より）

15 万部突破　30 刷のロングセラー本!



友だち幻想

館所蔵　請求記号 361-K

菅野　仁　　ちくまプリマー新書　2008年　814円（税込）

内容紹介

10 年以上にわたり、中高生だけではなく、社会人から高齢者まで幅広く読まれています。集団で生じる人間関係の難しさは、年齢を問わないのでしょう。毎年、五月病の流行る時期になるとよく売れる。38 万部突破。全国 1000 人以上の先生が選んだ、中高生にいま一番読んでほしい本。各メディアで紹介されて話題沸騰！！

「みんな仲良く」という重圧に苦しんでいる人へ。

人付き合いのルールを知り少しの作法を身に付けるだけで、複雑な人間関係の中で必要以上に傷つかず、しなやかに生きられるようになる処方箋のような本!

友だちは何よりも大切。でも、なぜこんなに友だちとの関係で傷つき、悩むのだろう。人と人との距離感覚をみがいて、上手に“つながり"を築けるようになろう。

「みんな仲良く」という理念、「私を丸ごと受け入れてくれる人がきっといる」という幻想の中に真の親しさは得られない! 人間関係を根本から見直す、実用的社会学の新定番書。

これでもう、「みんな仲良く」のプレッシャーとはさようなら。

【反響の声、ぞくぞく! 】

わたしは、人付き合いが苦手。でも「他者と共存することはできる」とこの本は教えてくれました。

多くの人が独りでいたいし、皆といたい……そんな矛盾の原因と対処法を教えてくれる本です。壇蜜さん(タレント)

（以上、**amazon** 商品紹介より）

この本は、現 3 年生が 1 年生の時の夏休みの読書の課題に出されました。1，2 年生にもぜひお勧めです。



高校生はこれを読め！

館所蔵　請求記号 019K

「高校生はこれを読め」編集委員会　北海道新聞社　2010年　1,320円（税込）

札幌のくすみ書房経営者が手がけた推薦書リスト。道内の図書館司書、書店員、作家など97人が勧める 172 冊。

よく生徒諸君から「何読んだらいいですか？」って聞かれるのですが、こういうガイド本も参考になるね。ただし、残念ながらくすみ書房も久住さんも今は無く、この本も絶版です。道新さん、再版して下さいませんか？　ただ、幸いなことに本校図書館では蔵書しています。

今回紹介したうちの館内蔵書8冊は、特設コーナーに別置してあります。ぜひ手に取ってみて下さいね。

今後も 蔵書なし の本も紹介しますが、公共図書館にはあるかも知れません。市内には、中央図書館の他、永山・末広・東光・神楽の各館、および東川や当麻などの公共図書館があります。利用してみましょう。

今回は、新入生を意識した図書紹介でしたが、もちろん、2年生、3年生にもお勧めします。「何を読んだらいい？」と迷う人は、この図書館だよりも参考にして下さいね。これからは、**小論文や進路に関する本の紹介**にも努めたいと考えています。また、生徒諸君や先生方からも**「こんな本がおもしろかった」情報**をお待ちしています。

本校図書館は、 3 階東側、職員室の上の階にあります。昼休みと放課後（16:30まで）、図書委員や図書局員の協力で開館業務を行っています（会議等のため臨時に閉館もあり）。

図書委員は各クラス 1 名選出の委員会制です。

図書局は部活動に準じるもの（生徒会の外局）で、加入は任意です。高文連の地区・全道大会への参加もあります。　どちらもふるって参加して下さい。お待ちしています。　　（文責　伊丸岡圭一）